



笑顔とやる気いっぱいの七中 生徒自らが常に鍛え続ける七中

七中だより



第 4 号 中野区立第七中学校 《学校だより》

令和6年6月24日

運動会を終えて

保健体育科 和田 翔太

今年の運動会スローガンは「縁 joy Festival ～勝ちより価値あるものを～」でした。運動会練習中は雨の日が多く、グラウンド整備に追われる日が続きました。そんな状況でも、運動会実行委員や教員が朝早くに集まってグラウンドを整え、予定していた練習内容を実施することができました。

運動会当日は予想以上に気温が上がりましたが、会場の熱気も上がりました。個人種目では、クラスのために1点でも多く！という姿勢が至る所で見られました。1000m、1500mでは自分のクラス関係なく、応援する生徒の姿が多く、走者だけでなく応援者も含めて大きな感動を届ける場面となりました。

各学年の全員リレーでは、全10クラスがクラスの想いを繋ぎ、ゴールを目指しました。勝敗がつくものでもあり、残念ながら違反となってしまったクラスもありましたが、繋いだバトンは確かにみなさんの心の中にゴールしたことでしょう。

1年生の学年種目「X人Y脚」では、互いが声をかけあってルールを守り、走力に関係なくみんなで直向きにゴールを目指す姿から心を合わせることの偉大さを感じました。2年生、D組の大縄跳びでは、跳び手と回し手が互いに工夫を凝らし、多くの意見を出し合い本番を迎えました。ポジティブな声かけを大切にしている点からも、人を想う心の成長が感じられました。3年生の大ムカデでは、後輩達に魅せたい、先輩から受け継いできたものを紡ぎたい一心で励みました。当日のレースでは多くの人たちに感動を届けられたことと思います。各学年、各種目、勝敗こそつきましたが、それ以上に大切な何かが心に芽生えたことと思います。

また、今年の運動会が素敵なものになったことは、決して当たり前ではなく、生徒たちの頑張りはもちろんのこと、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力があってこそだと改めて感じました。心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。そして、スローガンの通り、縁を楽しんだことで新しい絆が生まれ、みなさんにとって勝ちより価値ある、何かが見つかっていることを願います。



オープンキャンパス（中野区保幼小中連携教育の日）

6月7日（金）に「第1回 オープンキャンパス」が開催され、江古田小学校 及び 江原小学校の児童が第七中学校に来校し、授業や部活動を見学しました。部活動見学では、生徒会役員が案内をし、各部活動の部員が工夫した説明を行ったりする中で、中学生としての意識や自己有用感を高めるといった目的があります。



キャリア教育

第2学年 マナー講座

7月に職場体験を実施するにあたり、外部講師をお招きして「マナー講座」を実施しました。講師の方から「マナーは自分の誠意を表現することだ」との話の後には、笑顔の練習などの実践を交えてマナーについて学びました。



第3学年 進路説明会・講演会

今後の進路選択について見通しをもつために、進路説明会を実施しました。また、高等学校から講師を招き、学校の特色や期待する生徒の姿についての内容を講演いただき、進路決定に向けた意欲向上と主体性を身に付けました。（中野区立中学校PTA連合会主催の合同進路相談会が、7月13日（土）に中野区立総合体育館で開催されます。詳細については、別途お知らせいたします）。

お知らせ

SNS相談窓口「STANDBY」

不安や焦り、つらいことなどがあるときには、誰かに話をすることで、視点を変えたり、気持ちに余裕が出たりします。そういったときの相談相手として、教員やカウンセラーの他に中野区教育委員会では独自のSNS相談窓口「STANDBY」を設置し、匿名で気軽に相談できます。

相談員の対応時間は平日の午後5時から午後10時ですが、送信は24時間することができます（返信が翌日になる場合があります）。

- （1）スマートフォン・タブレット端末からの相談は、「STANDBY」アプリをインストールします（中野区から貸与しているiPadには、インストール済み）。パソコンからの相談は、「STANDBY WEB アプリ」（<https://webapp.standbyapp.jp>）にアクセスします。
- （2）配付されたアクセスコードを入力します。
- （3）「報告・相談」ボタンをタップして相談できます。

STANDBYの使い方



直接電話で相談

24時間子供SOSダイヤル
0120-0-78310
（毎日24時間）